

別紙3-1 コマ・シール用(私立・公設民営園) 食育実施報告

保育所・幼稚園等用

(様式3)

p.6. 1/29-

所属 葛飾区保健所管内 園名: 金町駅前さくらんぼ保育園

事業名	親と子の食育推進事業(幼児向け食事バランスガイドを活用した食育)				
実施日時	12月9日(金) 13:30~14:20	月 日 () : ~ :	月 日 () : ~ :	月 日 () : ~ :	月 日 () : ~ :
場所	園内の主な会場: <u>5才 幼児室</u>				
対象者 (従事者)	5歳児 11人 4歳児 0人 3歳児 0人	5歳児 人 4歳児 人 3歳児 人	5歳児 人 4歳児 人 3歳児 人	5歳児 人 4歳児 人 3歳児 人	5歳児 人 4歳児 人 3歳児 人
	保育士 1人 栄養士 1人	保育士 人 栄養士 人	保育士 人 栄養士 人	保育士 人 栄養士 人	保育士 人 栄養士 人
目的 (ねらい) <small>あてはまるものに○をつけてください</small>	①主食、副菜、主菜、牛乳・乳製品、果物の言葉と働きを知る ②料理名がわかり、主食、副菜、主菜におおむね区別できる ③主食、副菜、主菜、牛乳・乳製品、果物をそろえて食べないと栄養のバランスが悪いことを知る ④不足しがちな食品、食べ過ぎやすい食品に気づく ⑤その他()				
事業概要 (方法と内容、進め方等)	別紙参照				
使用教材 <small>使用ししもの○をつけてください</small>	①シール台紙及びシール(園児数分)・説明用シール台紙及びシール(1組) ・幼児向けバランスコマ()台 ・その他()				
参加者の意見・感想等 (子どもたちの様子)	食事バランスガイド(コマの絵)を初めて見ると答えた子が半数。残り半数は給食の展示のシール置いていると答えていた。何一方や発音を説明すると興味深く聞いていた。12分の野菜の量を見ると、「んんんんんんん」とか「これこれこれこれこれこれ」という声が上がった。給食で4分の量の野菜を摂取し、皆食習慣よくなると驚いた様子だった。				
実施者の意見・感想等 (職員の感想)	子どもたちは楽しそうに話を聞き、シール台紙にシールを貼ることを楽しんでくれた。小学校等で食事バランスガイドを見て分かるように思われるよう、今回導入して活用が行った。なかなか子どもたちには難しいと思っていたが、皆集中してシールを貼る活動が楽しんでいる。子どもたちが「またやりたい」「楽しかった」と言ってもらえた。				
効果 (ねらいに対する評価)	a. 達成できた b. ほぼ達成できた c. 半分は達成できた d. あまり達成できなかった a				
その他 (工夫したこと、感想と考察)					
実施報告のHPへの掲載について (○をつけてください)	① 東京都HP(とうきょう健康ステーション)への掲載 ② 葛飾区HPへの掲載		() ・ 不可 () ・ 不可		

調理保育計画表

実施日	令和5年度 12月9日(金) 12月9日	対象・人数	5歳児・11人
目的	食事バランスガイドを知る。使い方を知る。	活動内容	給食の内容を食事バランスガイドに当てはめてみる。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・食事バランスガイドのイラスト ・食事バランスガイドのシール台紙 ・食事バランスガイドの食材シール ・給食のサンプル写真 ・給食の献立(メニュー名) 		
器具			
時間	環境構成・活動内容	予想される子どもの活動・姿	配慮・注意事項
13:30	<p>・テーブルを囲み座る。</p> <p>・「主食」「主菜」「副菜」の言葉と分類の目安を話す</p> <p>・「主食」はメインの食べ物。ご飯、麺、パンなど</p> <p>・「主菜」は肉、魚、豆腐などを使ったおかず</p> <p>・「副菜」は野菜を多く使ったおかずやスープ</p> <p>・食事バランスガイドは何をするものかを話す。</p> <p>・食事バランスを見る事が出来る。</p> <p>・一日のうち自分が「何を」「どれだけ」食べたらいかがいのか分かる。</p> <p>・シールとシール台紙を配り、サンプル給食の分類分けを行い、該当箇所にシールを貼る</p> <p>過去の反省を踏まえて、給食の写真を2人で1枚見るように印刷。</p> <p>野菜の量のサンプルを用意し、1つ分の野菜の量を視覚的に捉えられるようにした。</p> <p>同様に、牛乳の1つ分の量</p> <p>御飯1つ分の量のサンプルも用意した。</p>	<p>・職員の話聞く</p> <p>・「主食」「主菜」「副菜」と言ってみようなど声を出さず所は声を出して参加する</p> <p>・イラストやサンプル給食を見る</p> <p>・食事バランスガイドを見て、図や使い方を知る</p> <p>・まずは子どもたちに使い方を説明し、実際に行ってみる</p> <p>給食の料理を台紙に貼ってみる。</p> <p>・給食で、ご飯を食べたらシールを貼る</p> <p>・野菜のおかずを食べたらシールを貼る</p> <p>・汁物の具を食べたらシールを貼る</p>	<p>・おしゃべり、関係ない事をしている子に話を聞くように促す</p> <p>・答えない子、関係ない事を言う子と一緒に言ってみよう、参加を促す。</p> <p>・やり方が分からない子に再度説明を行うが、初めに子どもたちに考える時間を取ってから、教える</p>
14:20	<p>・空欄のシール台紙について</p> <p>空欄の部分は朝晩の食事で補うよう、話す。</p>		
評価・反省	<p>1人一枚シールと、シール台紙を渡した。</p> <p>食事バランスの概要を説明。一日3食または(おやつをいれた)4食で食べて欲しい料理の量。給食で食べた物のシールをコマの台紙に貼ってみようと言った。給食とおやつの写真は印刷し、何を貼ったらいいかわからないと言う子に、「ご飯食べた?」「サラダ食べた?」と聞き、食べたと答えたら、「ご飯は主食で黄色のスペースに入っています。そこにご飯のシールがあるから、同じ色のコマの台紙に貼ってみて。」と促すとすんなりと貼る事ができた。おやつはお好み焼きだったので、「主食のお好み焼き、副菜のお好み焼きの具、主菜のお好み焼きの魚介類」の3種を貼る料理で、すんなりと貼れている子と、悩みながらも頑張る姿があった。</p> <p>皆、集中し問題なく、すんなりで行っていた。</p> <p>時間的にも問題は無く集中して行っていた。内容は少し難しい部分があると思うが、子どもたちは楽しそうに取り組んでいた。</p>		